くらてまち

2021 年 3 月 15 日
鞍手町教育委員会 発行

生涯学習だより

NO. 48

博物館企画展

小南双坡と百姓百態

鞍手町歴史民俗博物館では、令和２年９月２３日から１１月２９日まで、企画展『小南双坡と百姓百態』を開催しました。

鞍手町猪倉出身の小南双坡（朝彦）氏が描いた『百姓百態』は、１００点をこえる色紙サイズの作品集で、農業に大型機械が導入される前の農作業の様子が描写されています。期間中に約４５０名の方に見学していただき、当時の生活を懐かしんでいただきました。

くらて寺子屋

月2回の自学自習

寺子屋は、小学２年生から６年生までを対象に月２回の土曜日、鞍手中央公民館で 10 時から 12 時まで実施しています。

子ども達の自学自習を、ボランティアの方々といっしょに支援しながら家庭での学習習慣の定着をめざしています。また、魅力ある楽しい寺子屋にするために、自学自習以外に、工作や昔遊び、本の読み聞かせ等も実施しています。

この寺子屋での継続的な学習体験が、子ども達の学習意欲の向上につながるよう願っています。

全体の学習風景
（新型コロナウイルス対策のため間隔を開けています）

バルーンアート作成の様子

くらてまち

2021年3月15日
鞍手町教育委員会
NO. 48

人権であい学習

3年生のチャンゴ学習

6年生の人権学習

小学校での「人権であい学習」

講師に福岡朝鮮歌舞団の金妙穂（キム ミョス）さんと金潤基（キム ユンギ）さんをお招きし、3年生と6年生に異文化交流として学習をしました。

3年生は朝鮮楽器のチャンゴ学習をしました。子ども達は、少しの指導で、自信満々に笑顔で叩けるようになりました。

また、6年生は人権学習として朝鮮の歴史や文化について学びました。その後、妙穂さんの震災体験講話では「当たり前が当たり前ではない」「何事にも感謝」という大事ないのちの学習も行われました。

違いを認め豊かなであいを心で感じる、「人権であい学習」をしています。

中央公民館図書室

図書室入口には毎月、季節や行事、テーマなどでそろえた、家庭読書（うちどく）におすすめの児童書・絵本を展示しています。読む本に迷った時などに、ぜひご覧ください。

また、貸出冊数が本の種類に関係なく、最大8冊まで可能となりました。

3月うちどくおすすめコーナー

図書除菌機

「こどものとしょしつ」前に、図書除菌機を設置しています。上部にあるスイッチを押すと紫外線を照射し、30秒で最大6冊同時に消毒可能です。

借りた本の消毒に、ぜひご利用ください。

図書室開館時間

午前9時から午後5時
（1階図書室・返却：午前9時から午後9時半）

休館日

毎月第1水曜日・年末年始
蔵書点検日（年1回1週間程度）